



THE Y'S MEN'S CLUB OF

TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

2015-2016 年度
2月号
NO. 317

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町センター内 TEL 03-3615-5568

強調月間

TOF

国際会長：Wichian Boonmapajorn(タイ) 主題：「信念のあるミッション」
アジア地域会長：Edward K.W.Ong(シンガポール) 主題：「愛をもって奉仕をしよう」
東日本区理事：渡辺 隆(甲府) 主題：「原点に立って、未来へステップ」
関東東部部長：鈴木雅博(東京江東) 主題：「チェンジ!!!」
東京ひがしクラブ会長：鮎澤正和 主題：「変化と継続！クラブ一丸!!!」

2月例会(TOF)

とき 2016年2月18日(木)
PM6:30~8:30
ところ 東陽町センター「多目的室」
司会：野本多美子

☆プログラム

- ・開会点鐘／挨拶 鮎澤正和会長
- ・ワイズツグ／ワイズの信条
- ・フリートーク
- ・各種報告／スマイル
- ・閉会点鐘 鮎澤正和会長

第22回ピースウォーク

—戦災慰霊碑めぐり—

月日 3月6日(日) 小雨決行
集合 都営地下鉄「住吉駅」地下3階
9時00分集合 9時30分出発
費用 200円(保険代)

*コース

住吉→重願寺みまもり観音→八百霊慰霊碑→
小名木川遊歩道→東深川橋慰霊碑→白河戦災地
蔵尊→成等院平和観音像→善徳寺観音像→
良信院地蔵尊→木場公園(昼食・解散)

主催：東京ひがしワイズメンズクラブ
後援：東京 YMCA 東陽町センター

※1945年3月10日、アメリカ軍によって行われた東京大空襲は、墨田、江東、台東区など下町地区を襲い一夜にして7万から8万人の尊い命が奪われました。東京ひがしクラブは、二度と繰り返してはならないこの出来事を語り継ぐために、江東区内の慰霊碑を巡るピースウォークを毎年この日の近い日曜日に開催しております。今年は3月6日に行いますが、次期会長研修会と東日本震災礼拝に重なっています。このピースウォークは、ひがしクラブCS事業のメインですので、このピース事業を優先させて頂いております。

✠ 今月の聖句 ✠

『あなたがたの父が憐れみ深いように、あなたがたも憐れみ深い者となりなさい』

—ルカによる福音書 第6章36節—

1月例会(第2)

出席者	7名	ネット	名
会員出席数	7名	コメント	名
在籍数	13名	ゲスト	名
(広義会員2名)		メーキャップ	名

会員出席率 64%

スマイル

11月
11,000円
累計
38,510円

2015-2016 年度役員

会長	鮎澤正和
副会長	須田哲史
書記	森村 実
会計	野本多美子
担当主事	花井雅男

■ 3クラブ合同新年会 ■ (東京グリーン・東京北・東京ひがし)

1月の新年例会は、秋葉原駅のすぐそばにある和泉橋区民館の和室で、血縁関係である東京グリーンクラブ・東京北クラブ・東京ひがしとの合同新年会が行われた。昨年末天に召された林ワイズへ黙祷を捧げ、グリーンクラブ青木会長の開会点鐘で開会。東京たんぼぼクラブ：越智京子さん小原史奈子さん、千葉クラブ：青木清子会長、長尾昌男さんのゲスト紹介が行われ、ひがし鮎澤会長の乾杯で会食が始まった。グリーンクラブの全面的な準備により、お弁当や日本酒&ワイン等飲物が用意され暫し会食を楽しんだ。杯を交わし料理を食べ会話が弾む中、櫻川流后姫社中の皆さんによる「櫻川流 江戸芸かっぼれ」で盛会となった。参加クラブによるアピールタイムが行われ、ひがしクラブは鮎澤会長が第22回ピースウォークの案内を行った。続いてスマイルが行われ集まった24,000円は東日本大震災復興支援とした。楽しいひとときの締め括りは、東京北クラブ磯部会長の閉会点鐘で終了した。

出席者30名：グリーン11名、北9名、ひがし3名
千葉2名、たんぼぼ2名、清泉Y3名



★今月の誕生日

野本多美子さん(1日)

森村優子様(21日)

♥今月の結婚記念日

斉藤隆廣ご夫妻(12日)



■ 在京ワイズ合同新年会 ■

1月9日(土)、在京ワイズ合同新年会が昨年と同じ桜美林大学多摩アカデミーヒルズにて行われた。在京16クラブの他ビジター・ゲスト合わせ130余名が集まった。第1部は、薛恩峰牧師(元東京セントラルクラブ)による「新しい年、自分のタレントを生かして生きよう」と題した奨励。第2部懇親会は、食べて飲んで桜美林大学の皆さんによる演奏を聴き交流を楽しんだ。参加クラブの紹介、東日本区大会・周年記念・コンサート等々のアピールが行われ、最後に実行委員長の謝辞とホストクラブ八王子会長の閉会挨拶で終了した。

在京ワイズ新年会に先立って午前10時より、在京ワイズ会長会が開催された。在京19クラブの会長と担当主事が参加。各種報告の後、協議がおこなわれ次年度の新年会ホストに東京たんぼぼクラブが決まり、次の会長会は5月28日に行われる事が確認された。最後に各クラブ報告が行われ終了した。(鮎澤)



担当主事 花井雅男

▼クリスマス募金として、2月2日現在、136個人・団体より1,413,195円が寄せられている。この募金は、東日本大震災復興支援活動、国際協力活動、フレンドシップファンドのために用いさせていただく。

▼1月20日、学士会館にて午餐会が開催され、今回はノンフィクション作家、評論家の柳田邦男氏を招き、新春特別午餐会として卓話をいただいた。「いのちと対話する言葉」と題し、死を目前にした人たちの様々な言葉を引用しながら、言葉の力について語られた。64名が参加した。

▼1月27日、東京YMCA、明治安田生命共催の「明治安田生命チャリティーコンサート 2016 ニューイヤーの夕べ」が明治安田生命 MY PLAZAにて開催された。今年は日本フィルハーモニー交響楽団による弦楽四重奏とフルートのアンサンブルが行われ、古典から現代音楽まで幅広い楽曲が披露された。開演前にはYMCAのバングラデシュ支援活動報告のスライドが上映され、参加者237名より137,370円の募金が寄せられた。募金は全額バングラデシュの子どもたちの教育支援や村の診療所運営支援等に用いられる。

▼1月27~28日、「第11回東日本地区YMCAスタッフ研修会」が東京YMCA主管により、高尾の森わくわくビレッジを会場に開催され、東日本地区の7つのYMCAより30名が集った。金迅野牧師(在日本大韓基督教教会横須賀教会)を講師に迎え、聖書に溢れる力ある御言葉やイエスの語る愛、「共に生きること」についてお話いただいた。東京YMCAからは廣田総主事、山添仰氏(本部事務局)、山田嘉之氏(東陽町ウエルネス)、山口温子氏(東陽町保育園)が参加し、YMCAで働く意味や、YMCAスタッフとしてのキリスト教理解などについて学びを深め、交流の時をもった。

▼各センターにて春季キャンプ・スクールの申込が2月2日からスタートする。